

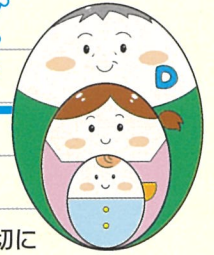


しあわせを科学する

# 人間科学科

Domestic and Human Science 通称：D科

ふれあいは  
思いやりのかたち  
思いやりは  
人間らしさ



## 学科の目標

人の誕生・成長・発達から老化までの、心と身体の変化を学習し、農業・家庭・福祉をとおして命を大切に  
する人を育成します。

## 学科の特徴

農業や家庭・福祉に関する科目を中心に学習します。現在から将来まで心も身体も健康的な生活の仕方を実習を  
とおして学習したり、考えたりしながら、将来、農業や生活関連産業に対応できる能力・態度を身につけて少子高  
齢化が進む中で地域社会に貢献できる人を目指します。「介護職員初任者研修（ヘルパー）」の資格を全員が取得  
可能なことも特徴です。

### 学習する専門科目

- 1年：農業と環境、農業と情報、総合実習
- 2年：課題研究、総合実習  
〔選択〕生物活用、服飾手芸、食文化、食品、介護福祉基礎、生活支援技術
- 3年：保育基礎、フードデザイン、課題研究、総合実習  
〔選択〕地域資源活用、ファッション造形基礎

### 挑戦している資格

介護職員初任者研修課程、家庭科  
技術検定（食物調理、被服製作、  
保育）、ビジネス文書実務検定、情  
報処理検定、英語検定 など



食物調理技術検定と介護職員初任者研修の様子

食農班では、2つの班に分かれており、それぞれ栄養食・介護食について研究しています。「農福連携」をテーマに、どんな人でも食べられ、栄養のある食品作りをしています。また、自分たちで育てた作物を研究に生かすため、畑の管理も行っています。今後は、地域の特産品を使った食品開発にも力を入れていき、農業の活性化にもつなげていきたいと思っています。

被服班では、裁縫の基礎から学び、リバーシブルバックやアームカバー、自分たちで考えたカプル等の製作を行いました。今後は、トマト石鹸や、その他の野菜を使い石鹸を作ることができるか研究をしたいと考えています。また、被服検定にも取り組み、これからさらに被服の技術を伸ばしていきたいよう取り組んでいきたいと考えています。

保育班では、SDGsを取り入れながら子供たちの笑顔を増やす活動をしています。現在はコロナ禍ということもあり、子どもたちとの交流活動はできていません。しかし、私たちが作成した壁面装飾や、野菜を使って染色したハンカチをプレゼントするなど間接的な交流を通して、子どもたちが喜んでくれるような製作活動を行っています。

福祉班では、花や野菜を育てて園芸療法に活用しています。アロマセラピーを取り入れ、日常生活の中に癒しを取り入れる活動や、自分達で育てた野菜を使って噛む力の弱い方でも食べやすい料理についての研究をしています。また、介護施設の入居者の方と実際に交流会を行い、入居者の方のQOLの向上を目指しています。



食農班



被服班



保育班



福祉班

